

# ふくし 5 月号



愛ちゃんと希望くん © 中央共同募金会

# とちぎ

May 2022

No. 502

- 発行/社会福祉法人栃木県社会福祉協議会  
〒320-8508 宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ内  
TEL 028(622)0524/FAX 028(621)5298
- 編集・デザイン/藤崎印刷株式会社
- 発行日/令和4年5月25日
- ホームページ/<https://www.tochigikenshaky.jp/>



とちぎ福祉プラザのこいのぼり

|   |                             |   |
|---|-----------------------------|---|
| も | 栃木県社会福祉協議会 令和4年度事業計画及び予算の概要 | 2 |
| く | 栃の実基金寄附者一覧                  | 6 |
| じ | お知らせ                        | 7 |
|   | 苦情解決のための取り組み                | 8 |
|   | 赤い羽根共同募金事業報告                | 6 |
|   | 情報支援スタッフ養成中                 | 8 |



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

「ふくしとちぎ」の1面を飾る写真を読者の皆様から募ります。テーマは「福祉」に関するものです。とっておきの1枚をぜひお寄せください。

# 栃木県社会福祉協議会

## 令和4年度

# 事業計画

### 事業方針（要旨）

「栃木県社会福祉協議会活動推進計画（第4期）」に基づき、「明るく活力あふれる地域づくり～共に支え合い、心豊かな福祉社会を築く～」という基本理念のもと、市町社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ボランティア、社会福祉施設、行政等の様々な機関・団体、そして県民と協働し、総合的なネットワークづくりの推進、当事者の視点に立ったきめ細かな地域福祉活動の推進などに取り組みます。

特に、障害者の情報保障の充実、とちぎ福祉プラザの円滑な運営、地域共生社会の実現に向けた相談支援体制の強化の取組、成年後見制度の連携ネットワークの推進、福祉人材の確保と定着、生活困窮者の自立支援の推進、社会福祉法人による地域における公益的な取組の推進、災害対応力の強化、新型コロナウイルス関連特例貸付の償還免除及び債権管理等に引き続き取り組みます。

#### 推進目標

**I** 県民参加型の地域福祉の推進

#### 1 地域福祉への関心・理解の促進

県民の福祉意識を高め、具体的な活動につなげるため、ホームページやSNS、広報誌を活用し、本会の事業内容や福祉関連イベント情報、災害関連情報、県内外の福祉情報を提供します。

#### 2 ボランティア・市民活動の振興・支援



▲ぼらんていあカフェ

市町社協ボランティアセンターの取組を支援するとともに、ボランティア団体、NP

O、企業、学校など関係機関と幅広く連携し、県内のボランティア・市民活動を振興していきま

す。  
また、栃木県地域福祉振興基金（栃の実基金）を活用して、ボラン

ティア団体等に対し、活動費の一部を助成します。  
**3 福祉教育の推進**

全世代に向けた福祉教育を推進し、県民の福祉意識の醸成を図るとともに、福祉教育推進における市町社協・学校・地域活動団体・企業などの連携・協働の推進を図ります。

#### 4 民生委員・児童委員活動との協働

民生委員・児童委員による地域住民の立場に立った相談・支援活動の充実を図るため、栃木県民生委員児童委員協議会と協働し、各種研修事業や民生委員活動の協力者・後継者を育てる講座・一日体験事業を実施します。

#### 5 共同募金会との協働

共に地域福祉の推進を図るパートナーとして、共同募金の趣旨、役割の周知と理解の促進を図ります。

#### 6 障害者の社会参加の促進

障害者に対する情報提供・情報保障機能の充実及びICT利活用の支援強化を図るとともに、障



▲ 障害者 ICT サポートセンター

害者の就労機会の拡大や社会参加の促進に取り組む「とちぎセルプセンター」

を支援します。

## 7 福祉拠点における活動の充実

とちぎ福祉プラザの指定管理者として、利用者サービスの向上に一層努めるとともに、障害者や高齢者をはじめとする県民の交流や福祉活動及び障害者スポーツの拠点施設としての役割の明確化、管理運営の効率化を図ります。

### 推進目標 II 市町村協活動の推進・支援

## 1 市町村協の基盤強化と事業への支援

地域共生社会の実現に向けて、市町村協が地域福祉の中核として、その役割を十分果たし、組織力の向上やそれぞれの地域特性に応じた事業・活動展開ができるよ

う、積極的な支援を行っていきま

## 2 住民主体の地域づくりを支援する人材の育成

住民同士が支え合いながら主体的に活躍できる地域づくりを推進するため、住民主体の地域づくりを支援する人材の育成やネットワークづくりの強化を図ります。

### 推進目標 III 福祉サービス利用者のための支援の強化

## 1 福祉サービス利用者の権利擁護の充実

認知症高齢者や知的障害者・精神障害者等の福祉サービス利用支援、金銭管理などの日常生活支援のため、日常生活自立支援事業（あすてらす）を推進することも、事業従事者の確保・育成・定着、全市町村協方式での事業実施体制の充実強化を図ります。さらに成年後見制度との連携を進めます。

## 2 成年後見制度の活用促進

認知症や精神障害・知的障害などにより、判断能力が不十分な人

の権利擁護が図られるよう成年後見制度の利用促進体制整備を進めます。また、とちぎ成年後見支援センター運営委員会を設置し、専門職団体、家庭裁判所、県等の関係機関と協議し、関係機関と社協との連携体制強化を目指します。

## 3 福祉サービス運営適正化の推進

福祉サービスの苦情解決や日常生活自立支援事業（あすてらす）の適正な運営確保に取り組む「栃木県運営適正化委員会」の事務局を担い、福祉サービス利用者等の権利擁護を図ります。

## 4 福祉サービスの質の向上の支援

「とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構」の事務局を担い、福祉サービスの質の向上を図るとともに、利用者のサービス選択に係る情報提供を行います。また、地域密着型サービス外部評価事業を適切に推進します。

### 推進目標 IV 福祉人材の確保と育成

## 1 福祉人材の確保と定着

県内各地での出張相談等の無

料職業紹介業務、「とちぎ保育士・保育所支援センター」の運営、離職した介護人材の届出制度への対応など、求人・求職者支援に取り組みます。

また、福祉の仕事への理解を深めるための小・中・高校生向けの出前講座の開催、福祉系高校生の修学資金貸付、他業種から介護・障害福祉分野に参入する者への就職支援金貸付、ケア・アシスタント養成等、幅広い世代に向けた取り組みにより、多様な人材の参入促進を目指します。



▲ 介護のお仕事 1 日体験講座

## 2 福祉人材の育成

福祉サービス提供の担い手である福祉従事者に対し、業務に役立つコミュニケーション能力やより高い専門知識技術の習得など、資質の向上に資する研修を実施します。



**推進目標**  
**V** 生活困窮者の自立支援の推進

**1 生活困窮者への自立支援**

社会的孤立・経済的困窮など福祉課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、自立のために必要な支援を行う体制づくりに取り組みます。

**2 貸付事業等による自立支援**

自立を目指す低所得世帯等が安定した生活を実現できるように、市町社協や関係機関と連携して必要な支援を行います。

**推進目標**  
**VI** 社会福祉事業経営者等との連携、支援

**1 社会福祉施設経営支援・団体との連携、支援**

社会福祉施設の安定的、持続的な法人経営を確立し、利用者に質の高いサービスが提供できるように、財務・経理・税務、人事・労務、法務などの相談に適切に対応するとともに、研修会・勉強会を開催します。また、社会福祉施設団体と連携して事業等を実施するとともに、

必要な支援を行います。

**2 社会福祉法人による地域における公益的な活動の推進**

社会福祉法に責務として規定されている、社会福祉法人の「地域における公益的な取組」への支援を、『栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会』と連携して積極的にを行います。

また、地域共生社会の実現に向けて、市町社協と社会福祉法人が連携・協働を図り、地域生活課題の共有や解決を共に目指せるよう、地域ネットワークの組織化につなげる研修会を開催します。



▲いちごカフェ(専門職による出前サロン)

**推進目標**  
**VII** 災害対応力の強化

**1 災害対応力の強化**

災害ボランティアセンター運営の中心を担う社協職員の高質向上や社協間連携・支援体制の強化、災害ボランティアセンター運営マネジメント力の向上を行うとともに、平時からの行政・社協・NPO等の三者連携を進め、関係団体との連携体制構築を行うことで、さらなる災害対応力の強化を図ります。

また、大規模災害発生時に高齢者や障害者などの要配慮者に対し、社会福祉士や介護福祉士等の専門職で構成する「災害福祉広域支援チーム(DWAT)」を派遣するためのチーム員の養成研修を実施し、災害福祉広域支援ネットワークの構築を図ります。

**推進目標**  
**VIII** 県社協の組織活動の強化

**1 組織体制の充実**

社会福祉法の趣旨を踏まえ、時代に対応した事業が展開できるように

県社協組織体制の充実を図るとともに、活動推進計画(第4期)に基づき、事業の点検・評価を行い、より効果的な事業の推進に取り組みます。また、職員の資質向上の充実を図るため、資格取得の促進や研修を実施します。さらに、政策提言機能の強化を図ります。

**2 運営基盤の強化**

栃木県地域福祉振興基金(栃の実基金)などについて、安全かつ確実な運用に努めます。

また、運営基盤の強化を図るため、会員区分の見直しや会員拡大に努めるほか、事業の効率化などにも取り組み、一層の自主財源の確保を図ります。

**3 経営の透明性の確保及び適正な組織運営**

地域福祉の推進役としての責任を果たすとともに、組織の信頼性をより一層高めるため、運営状況等の情報公開を推進し、健全な組織運営に努めます。

公式SNSアカウントを開設しました!

Facebook

Instagram

## 令和4年度 資金収支当初予算書 総括表

### 1 令和4年度収支予算一覧表(単位:千円)

#### ● 一般会計

| 事業区分名    | 今年度予算額    | 前年度予算額    | 増 減      |
|----------|-----------|-----------|----------|
| 社会福祉事業区分 | 874,995   | 877,799   | -2,804   |
| 公益事業区分   | 1,395,756 | 1,651,722 | -255,966 |
| 収益事業区分   | 20,849    | 23,601    | -2,752   |
| 合 計      | 2,291,600 | 2,553,122 | -261,522 |

#### ● 生活福祉資金会計等

| 会 計 名               | 今年度予算額    | 前年度予算額    | 増 減        |
|---------------------|-----------|-----------|------------|
| 生活福祉資金会計            | 1,985,023 | 5,031,219 | -3,046,196 |
| 要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計 | 294,977   | 289,846   | 5,131      |
| 生活福祉資金貸付事務費会計       | 3,100,616 | 180,805   | 2,919,811  |
| 臨時特例つなぎ資金会計         | 9,721     | 15,936    | -6,215     |

### 2 一般会計予算の概要(単位:千円)

#### ● 社会福祉事業区分

|                |         |
|----------------|---------|
| 県民参加型地域福祉推進費   | 163,698 |
| 市町社協活動推進支援費    | 15,882  |
| 福祉サービス利用者支援強化費 | 135,365 |
| 福祉人材確保育成費      | 113,712 |
| 生活困窮者自立支援推進費   | 126,736 |
| 社会福祉事業経営者等支援費  | 13,913  |
| 組織活動強化費        | 298,323 |
| 災害対策対応費        | 316     |
| 共同募金配分金事業費     | 7,050   |
| 計              | 874,995 |

#### ● 公益事業区分

|                |           |
|----------------|-----------|
| 県民参加型地域福祉推進費   | 191,953   |
| 福祉サービス利用者支援強化費 | 2,126     |
| 福祉人材確保育成費      | 1,168,694 |
| 生活困窮者自立支援推進費   | 27,796    |
| 社会福祉事業経営者等支援費  | 5,187     |
| 計              | 1,395,756 |

#### ● 収益事業区分

|         |        |
|---------|--------|
| 組織活動強化費 | 20,849 |
| 計       | 20,849 |

### 3 一般会計収支予算収入・支出(単位:千円)

#### ● 一般会計収入

|             | 今年度予算額    | 前年度予算額    |
|-------------|-----------|-----------|
| 事業活動収入      | 770,249   | 770,093   |
| その他の活動による収入 | 385,926   | 466,343   |
| 前期末支払資金残高   | 1,135,425 | 1,316,686 |
| 計           | 2,291,600 | 2,553,122 |

#### ● 事業活動収入内訳

|           | 今年度予算額  | 前年度予算額  |
|-----------|---------|---------|
| 会費収入      | 8,047   | 7,819   |
| 寄付金収入     | 1,194   | 1,719   |
| 経常経費補助金収入 | 282,953 | 282,633 |
| 受託金収入     | 362,009 | 364,470 |
| 貸付事業収入    | 6,677   | 9,603   |
| 事業収入      | 75,511  | 76,317  |
| 負担金収入     | 9,520   | 9,429   |
| 受取利息配当金収入 | 8,116   | 7,870   |
| その他の収入    | 16,222  | 10,233  |
| 計         | 770,249 | 770,093 |

#### ● 一般会計支出

|             | 今年度予算額    | 前年度予算額    |
|-------------|-----------|-----------|
| 事業活動支出      | 1,451,012 | 1,416,604 |
| 施設整備等支出     | 610       | 837       |
| その他の活動による支出 | 304,577   | 314,935   |
| 予備費         | 87,580    | 115,310   |
| 当期末支払資金残高   | 447,821   | 705,436   |
| 計           | 2,291,600 | 2,553,122 |

#### ● 事業活動支出内訳

|                | 今年度予算額    | 前年度予算額    |
|----------------|-----------|-----------|
| 人件費支出          | 347,456   | 342,001   |
| 事業費支出          | 903,443   | 865,836   |
| 事務費支出          | 154,066   | 154,634   |
| 助成金支出          | 35,028    | 43,131    |
| 負担金支出          | 9,366     | 9,446     |
| 支払利息支出         | 0         | 3         |
| 法人税、住民税及び事業税支出 | 1,653     | 1,553     |
| 計              | 1,451,012 | 1,416,604 |

## 令和3年度栃木県地域福祉振興基金（栃の実基金）寄附者一覧

令和3年4月1日～令和4年3月31日

| No. | 区分 | 氏名・団体名(敬称略)                         | 金額       |
|-----|----|-------------------------------------|----------|
| 1   | 団体 | 栃木美術倶楽部                             | ¥39,000  |
| 2   | 団体 | 匿名                                  | ¥25,000  |
| 3   | 団体 | 基唱會 田島 民基                           | ¥12,600  |
| 4   | 団体 | 栃木県シルバー大学校中央校同窓会第38期会               | ¥40,000  |
| 5   | 団体 | 栃木県職員労働組合                           | ¥100,000 |
| 6   | 団体 | 公益社団法人生命保険ファイナンシャル<br>アドバイザー協会栃木県協会 | ¥100,000 |
| 7   | 団体 | 栃木県歌謡協会                             | ¥50,000  |

ご寄附いただきありがとうございました

栃の実基金の果実は、  
「みんなが主役の社会福祉」に  
役立てるために、各種地域福祉推進事業や  
ボランティア活動振興事業などに  
活用いたします。

年度合計 ¥366,000  
基金累計額 ¥1,384,931,745

## 令和3年度 赤い羽根共同募金運動 ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金は、身近な地域の福祉活動をそこに住む人たちで支えあっていく「しづみの町を良くするしくみ」です。皆様のご協力に心から御礼申し上げますとともに、引き続きご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

令和3年度 募金実績(運動期間：R3.10.1～R4.3.31)

**2億7,844万8,511円** (歳末たすけあい募金を含む)

コロナ禍でますますその役割が大きくなっている民間の福祉事業。  
お預かりした募金は、令和4年度に実施する下記の事業により県内の福祉向上の一助となります。

### 10月～12月期の募金

- 社会福祉施設の備品や車両の整備
- 地域社会福祉団体の事業
- 災害等準備金
- 市町社会福祉協議会を通じた地域福祉活動  
(子育て世代や高齢者の居場所づくり、福祉教育、多世代交流など)
- 歳末たすけあい
- 募金活動の推進
- 児童養護施設等就労支援事業

### 1月～3月期の募金

- 5団体および2社協が予め掲げた福祉課題解決のための活動



## プロジェクト参加団体募集中！ 赤い羽根 おうえんプロジェクト



地域で社会課題の解決や改善に取り組む団体の皆様へ



“この事業をもっとパワーアップしたい” “活動をぜひ知って欲しい” などという思いがあるなら…  
1テーマを掲げて募金活動を行うことで、社会課題・福祉課題や自団体の活動についての広報・啓発を行いながら、活動資金と支援の輪を広げてみませんか？福祉に係る諸課題解決に一緒に取り組みましょう！

受付期間

4月1日(金)～6月30日(木)

(消印有効)

(申請書をご持参される場合には 平日9時～17時にお越しください)

くわしくはこちら



●お問い合わせ

お気軽に  
どうぞ！

社会福祉法人 栃木県共同募金会

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ内  
TEL: 028-622-6694 FAX: 028-625-9643  
HP: <https://www.akaihane-tochigi.or.jp/>  
↑申請書の様式はこちらからダウンロードできます



※新型コロナウイルスの状況によって、内容の変更・中止の可能性がありますので、詳細については下記問い合わせ先にご連絡ください。

# 福祉 保育 のお仕事就職フェア 2022夏 開催のお知らせ

福祉・保育の仕事に就きたい方や福祉・保育職に関心のある方などを対象とした就職相談会です。県内全域から、各事業所が個別の相談ブースを設け、職員募集や職種・勤務内容・施設見学などについて説明します。求人票だけではわからないことを直接確認できるチャンスです。面接ではないので気軽にご参加ください。

参加費無料

履歴書不要

服装自由

雇用保険の求職活動実績の対象となります。

要申込  
定員に達し次第締め切り

**福祉** 7月16日(土) 高齢・障害  
児童施設 **保育** 7月17日(日) [保育施設] 託児あり  
(要予約)

● 第1部 10:30~12:30 ● 第2部 14:00~16:00 ● セミナー 11:00~12:00 ● 相談会 12:30~15:30

会場/とちぎ福祉プラザ 宇都宮市若草1-10-6

## 職場体験事業、講座等のお知らせ

### 1 福祉・介護見学・体験

1日から3日の範囲で、福祉施設での仕事を見学・体験できます。福祉の仕事に興味のある方ならどなたでも(中学生以上)参加できます。見学のみも可能です。

申込期間: 令和5年2月10日(金)まで  
実施期間: 6月1日(水)~令和5年2月28日(火)



### 2 保育のお仕事スタート講座

託児あり(開催日1週間前までにご連絡ください)

第1回: 6月7日(火) 10:00~15:00 (受付9:30~)

・施設見学・幼児体育講座 会場 とちぎ福祉プラザ



午前中は、宝木保育園(宇都宮市内)を見学します。実際に働いている保育士さんや子どもたちの様子を見ることのできる絶好のチャンス。午後は毎回大人気の森島達先生による講座で、心も体もリフレッシュしましょう。

### 3 福祉・介護職スタート講座

- 第1回 5月21日(土) 特別養護老人ホームのお仕事
- 第2回 6月18日(土) 訪問介護のお仕事
- 第3回 8月26日(金) 障害者支援施設のお仕事(見学あり)
- 第4回 9月17日(土) デイサービスのお仕事
- 第5回 10月28日(金) サービス付き高齢者向け住宅のお仕事
- 第6回 11月18日(金) 生活相談員のお仕事(見学あり)
- 第7回 1月21日(土) 介護老人保健施設のお仕事



場所 とちぎ福祉プラザ

※第3・6回のみ見学  
先施設が会場となります。

福祉施設で働く職員さんに直接お話を聞けるチャンス!!



【問い合わせ】社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター/とちぎ保育士・保育所支援センター  
[TEL] 028-643-5622 [FAX] 028-623-4963 / [TEL] 028-307-4194 [FAX] 028-623-4963

令和4年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

## しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

### プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

#### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

| ▶ 保険金額 |                         | 基本補償(A型)  | 見舞費用付補償(B型)                             |
|--------|-------------------------|-----------|---|
| 賠償事故   | 身体賠償(1名・1事故)            | 2億円・10億円  | 2億円・10億円                                |
|        | 財物賠償(1事故)               | 2,000万円   | 2,000万円                                 |
|        | 受託・管理財物賠償(期間中)          | 200万円     | 200万円                                   |
|        | うち現金支払限度額(期間中)          | 20万円      | 20万円                                    |
|        | 人格権侵害(期間中)              | 1,000万円   | 1,000万円                                 |
|        | 身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中) | 1,000万円   | 1,000万円                                 |
|        | 徘徊時賠償(期間中)              | 2,000万円   | 2,000万円                                 |
| お見舞い等  | 事故対応特別費用(期間中)           | 500万円     | 500万円                                   |
|        | 被害者対応費用(1名につき)          | 1事故10万円限度 | 1事故10万円限度                               |
|        | 傷害見舞費用                  |           | 死亡時 100万円<br>入院時 1.5~7万円<br>通院時 1~3.5万円 |

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

### 新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました!

#### NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

### プラン2 施設利用者の補償

### プラン3 職員等の補償

### プラン4 法人役員等の補償



団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事  
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

# いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会「情報支援スタッフ」養成中!

いよいよ今年10月に、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会（第77回国民体育大会・第22回全国障害者スポーツ大会）が開催されます。本会では両大会に向け、聴覚障害のある選手・役員・観客の皆様には手話や筆談、要約筆記でコミュニケーションを行うボランティアである「情報支援スタッフ」を養成しています。

情報支援スタッフは、駅やカンセキスタジアムとちぎに設置される案内所や、いちご一会とちぎ大会の各競技会場で活躍します。ぜひ皆様の応援をお願いいたします。



令和3年度に実施した養成講座の様子（手話コース）



令和3年度に実施した会場視察の様子（カンセキスタジアムとちぎ）

## ワンポイント 手話



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向け、手話を1つずつ紹介しています。皆さんも手話を覚えて、ぜひ一緒にコミュニケーションしてみましょう！

5回目は「栃木」です。来月は県民の日もありますね。指間を広げた左手5指に沿って右手人差し指で小指側から葉形を描きます。栃の木の葉のイメージです。

（一社）栃木県聴覚障害者協会「とちぎ手話辞典」引用



## 栃木県社会福祉協議会における 苦情解決のための取り組み

本会では、本会事業に関する苦情に適切に対応するため、次のとおり苦情解決責任者、苦情受付担当者、苦情解決に際する第三者委員を置き、苦情解決のための体制を整えています。

1 苦情解決責任者 南雲 紀子  
（事務局長）

2 苦情受付担当者 和氣 桂子  
（総務部長兼総務企画課長）

TEL 028162210524  
FAX 028162115298

3 第三者委員

坪井 真氏  
服部 有氏  
中島 賢二氏

4 苦情の対応方法等の概要

(1) 苦情の受付

苦情は、面接、電話、書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。なお、第三者委員に直接苦情を申出することもできます。

(2) 苦情解決の方法

苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意を持って話し合いをし、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者の助言や立ち会いを求めることができません。